



2026年3月26日

報道関係者各位

大阪医科薬科大学

地域の社会経済的困窮度が高いほど、
アクセス制限可能な手段による自殺率が高い

大阪医科薬科大学医学部医療統計学研究室の小村慶和(研究支援者)、伊藤ゆり教授は、京都大学近藤尚己教授、東北大学中谷友樹教授、東京科学大学高橋邦彦教授、Glasgow 大学 Rory C. O'Connor 教授との共同研究により、地域の社会経済的困窮度の高いほど、飛び降りや過量服薬などの制限可能な手段による自殺率が高くなる傾向にあることを世界で初めて明らかにしました。

【研究のポイント】

- 飛び降りや過量服薬などの制限可能な手段による自殺は、地域の社会経済的困窮度が高いほど多くなる傾向が明らかになった。
- 柵の設置や市販薬の購入制限などといった自殺手段へのアクセスの制限が、自殺の地域格差の是正につながる可能性が示唆された。





【概要】

本研究は、1995年から2022年までの日本全国のデータを分析し、地域の社会経済的困窮度と制限可能な手段(農薬の服毒・飛び降り・飛び込み・過量服薬)による自殺率の関連を調べました。その結果、困窮度が高い地域では、全体の自殺率に加え、飛び降りによる自殺率が22%、過量服薬による自殺率が15%高い傾向があることがわかりました。また、その格差は年齢層、地域の特徴によって異なる推移をたどっていました。この知見は、自殺手段へのアクセスを制限するような対策を地域の状況に合わせて実施することが、自殺の地域格差を減らし、健康の公平性を高めることに繋がる可能性を示唆しています。

【研究の背景】

自殺は世界的に深刻な公衆衛生上の課題であり、社会経済的に困窮度の高い地域ほど、そのリスクが高いことがわかっています。また、致死性の高い手段へのアクセスを制限することは、自殺予防に有効な対策として国際的に認められています。しかし、制限可能な手段による自殺が、地域の社会経済的困窮度によってどう異なり、時間と共にどう変化してきたかについては、これまで十分にわかっていませんでした。本研究は、政府の大規模な統計データを用いて、この関連と推移を明らかにすることで、より効果的で公平な自殺予防戦略を立てるための知見の構築を目指しました。

【社会的意義】

本研究は、柵の設置や市販薬の購入制限などといった自殺手段へのアクセスの制限が、社会経済的困窮度による地域格差の是正につながることを示唆しています。さらに、この制限を地域の特性やニーズに合わせて組み込むことで、より効果的で公平性の高い自殺予防策の構築に貢献できる可能性があります。





【著者のコメント】

「どこに住むか」が自殺リスクとその手段に影響すること、そして自殺手段へのアクセスの制限が地域の自殺格差是正に繋がりうることを疫学的に明らかにしました。この知見が、より公平で効果的な自殺予防戦略の実現を後押しし、すべての人が健やかな人生を送れる社会づくりの一助となることを願っています。

【用語説明】

地域の社会経済的困窮度: 「Area Deprivation Index in Japan (ADI)」という指標を用いて推定した。ADI は国勢調査のデータのうち、世帯・職業・住居などに関する 8 項目を組み合わせ、地域ごとの経済的な豊かさや生活環境の厳しさを数値化したものです。

【原著論文情報】

Komura Y, Kondo N, Takahashi K, Nakaya T, O'Connor RC, Ito Y. Area-level socioeconomic deprivation and suicide by restrictable method of death: Trends in Japan, 1995-2022. *J Affect Disord.* 2026 Jan 15;393:120442. doi: 10.1016/j.jad.2025.120442.

【特記事項】

本研究結果は、日本学術振興会・科学研究費補助金 20H00040 および 25K00554 の支援を受けて行われました。





大阪医科薬科大学

Osaka Medical and Pharmaceutical University

Press Release

【本研究に関するお問い合わせ】

<研究内容について>

大阪医科薬科大学 医学部 医療統計学研究室

特務教授 伊藤 ゆり

E-mail:yuri.ito@ompu.ac.jp

TEL: 072-683-1221 (内線: 3954)

072-684-7255 (直通)

<リリースについて>

学校法人 大阪医科薬科大学

総務部 企画・広報課

E-mail:hojin-koho@ompu.ac.jp

TEL: 072-684-6817(直通)

